



つぐみ

図書館だより 第11号
2025年2月27日
石巻商業高校 図書館



多読賞決定!!

おめでとう



| | |
|---------|------|
| 第1位 2年 | 128冊 |
| 第2位 3年 | 79冊 |
| 第3位 3年 | 74冊 |
| 第4位 3年 | 66冊 |
| 第5位 3年 | 46冊 |
| 第6位 2年 | 44冊 |
| 第7位 3年 | 39冊 |
| 第8位 1年 | 34冊 |
| 第9位 3年 | 27冊 |
| 第10位 3年 | 25冊 |

(期間 2024年4月1日~2025年1月31日)



蔵書点検のお知らせ

3月に蔵書点検を行います。蔵書点検とは、図書館の本がきちんと棚にあるかどうか1冊1冊点検することです。本が借りられたままだと点検ができません。

借りたままの人は返却するようお願いします。

* 司書のひとりごと *

令和6年度読んだ本は2月末時点で90冊、記録カードは12枚でした。今年度の個人的なNo. 1は『誰が勇者を殺したか』(駄犬/著)。普段本を読まない人でも読みやすい内容と文体です。続刊も一緒にどうぞ！
最近読んだ本 『小説』(野崎まど/著) なぜ小説を読むのか、小説とはなにか…。



図書委員のオススメ本

『イジワルな出会い』

HoneyWorks/原案 香坂茉里/著

KADOKAWA/角川ビーンズ文庫

桜丘高校のチャラ男・シバケンこと柴崎健。恋愛は楽しんだもん勝ち、とテキトーに日々を過ごしていた。中学時代から気になっていた高見沢アリサにも、ノリで近づつもりが、彼女は突然「何演じてるの？きつとそれじゃつまんないよ」と言い放つ。その言葉に、心揺さぶられる健。全くふり向いてくれないアリサとのキョリを縮めようと、本気になんてならないはずが、気づけば片思い…!?

読みやすいと思うのでぜひ読んでみてください。
【2年 図書委員】

『探偵AIの

リアル・ディープリンング』

早坂 吝/著 新潮社/新潮文庫nex

ある日研究者だった父が密室で謎の死を遂げた。息子の輔は父が残した探偵AI・相以とともに父を殺した犯人を追う。その過程で様々な難事件に直面する輔と相以。ミステリー推理小説が好きな方にオススメな作品です。ぜひ皆さんお手にとってご覧ください。

【2年 図書委員】



新着図書案内



「*」マークがあるものは寄贈本です。

〔100 哲学〕

* 『もう1人の自分』 高橋佳子/著

〔700 芸術〕

〔COMICS〕

『氷の城壁 14』 阿賀沢紅茶/著

『税金で買った本 14』
すいの/系山岡/著

『薫る花は凜と咲く 15』
三香見サカ/著

〔800 言語〕

『朝日キーワード就職2026
最新時事用語&一般常識』

〔900 文学〕

『D T O P I A』 安堂ホセ/著

『楽園の楽園』 伊坂幸太郎/著

『恋とか愛とかやさしさなら』 一穂ミチ/著

『藍を継ぐ海』 伊与原新/著

『ゲートはすべてを言った』 鈴木結生/著

『転生したらスライムだった件 22』
伏瀬/著

『禁忌の子』 山口未桜/著

〔文庫〕

* 『龍神と許嫁の赤い花印 五』 クレハ/著

3年生の皆さんへ



皆さんは、3年間でどのくらい本を読みましたか。素敵な本との出会いはありましたか。お気に入りの1冊は見つけられましたか。石巻商業高校の図書館がそんな本との出会いの場であったのならば、とても嬉しいです。これから忙しくなり、本を読む時間が減ってしまうかもしれませんが、卒業してからも、みなさんがたくさんの素敵な本と出会えますように！！

2025年本屋大賞ノミネート作決定

2025年本屋大賞ノミネート作10作品が発表になりました。大賞発表は4月9日(水)です。図書館では候補作を展示しています。ぜひ読んで大賞を予想してみてください。

- 『アルプス席の母』(早見和真/小学館)
- 『カフネ』(阿部暁子/講談社)
- 『禁忌の子』(山口未桜/東京創元社)
- 『恋とか愛とかやさしさなら』(一穂ミチ/小学館)
- 『小説』(野崎まど/講談社)
- 『死んだ山田と教室』(金子玲介/講談社)
- 『spring』(恩田陸/筑摩書房)
- 『生殖記』(朝井リョウ/小学館)
- 『成瀬は信じた道をいく』(宮島未奈/新潮社)
- 『人魚が逃げた』(青山美智子/PHP 研究所)



【作品名五十音順】